

第28回奈良市秋季大会 部

参加チーム（16チーム）

朱雀、帝塚山、東市、富雄、鳥見、YMCA、伏見、明治、六条、ソレステレージャ
三笠、富雄第三、あやめ池、ディスパーロ、奈良F、アルポーレ

実施要項

1. 日時・会場

9月6日（土） 4会場 （東市小）（明治小）（富雄第三小）（左京小）
9月7日（日） 2会場 （東市小）（明治小）

2. 参加資格

6月6日（金）までに大会エントリーし、7月5日（土）の抽選会に参加できるチーム。

5年生以下で20名まで登録できる。ただし8月29日（金）までに県の追加登録を済ませた選手のみとする。（メンバー表提出期限は8月29日（金）24時まで）
5年生の登録選手が21名以上在籍するチームについては、2チームエントリーすることができる。

5年生以下の登録選手が11名に満たないチームについては、合同チームで参加することができる。

3. 実施方法

(1) 1日目 < 4チーム×4ブロックのリーグ戦 >

勝ち点、得失点差、総得点、対戦成績・PK方式により勝者を決定する。

勝ち点は、勝ち3・引き分け1・負け0とする。

すべてが引き分けになったとき、PK方式のリーグ戦を行い、得点数で競う。
20分ハーフで行う。

(2) 2日目 < 1・2位および3・4位でそれぞれのトーナメント >

決勝トーナメント（ブロック順位の1・2位 計8チーム）

20分ハーフで行う。ただし、フレンドリーは15分ハーフで行う。

決勝戦が引き分けになったときのみ延長戦（5分ハーフ）を行い、それでも決しない場合はPK方式により勝者を決定する。それ以外の試合は、すぐにPK方式により勝者を決定する。（フレンドリーを除く。）

フレンドリートーナメント（ブロック順位の3・4位 計8チーム）

20分ハーフで行う。ただし、フレンドリーは15分ハーフで行う。

決勝戦が引き分けになったときのみ延長戦（5分ハーフ）を行い、それでも決しない場合はPK方式により勝者を決定する。それ以外の試合は、すぐにPK方式により勝者を決定する。（フレンドリーを除く。）

(3) その他

エントリーされた選手の内、9名までの「自由な交代（交代して退いた選手が交代要員となって再び出場出来る）」とする。

交代の時は、第4審判が確認し、オフタイムで計測する。

イエローカード、レッドカードは累積しない。（当該試合のみ有効）

初日終了後に、各チームで責任をもってメンバー表（承認済）を回収し、2日目に必ず持参すること。

選手証を忘れずに持参すること。チェックのときは、選手に持たせて確認する。

選手証がないときは、その選手は試合に参加できない。メンバー表（承認済）がないときは、そのチームの試合は交流試合（スコア 0 - 5）となる。

会場ごとに、会場担当、駐車担当、記録担当を割り当てる。

送迎用の車両は、指導者用は 1 台、選手用は 5 台までとする。

ただし、大会スタッフは除く。

すべての車両に、駐車証（チーム名と携帯番号を明記）を掲示すること。

上位 4 チームは、奈良市新人大会のシード権を有する。

上位から順に 1 チームを「高田 F C 招待少年サッカー大会」に出場推薦する。

合同チームについては、上記 ・ を適用しない。

4 .抽選方法

シードチームが「3」のリーグ戦枠に入る。

チーム数の増減がある場合は、減は B・C・D・A ブロックの順で調整し、増は逆のブロックから順に調整する。

ただし、大会運営上やむを得ない事情がある場合は、この限りでない。

<その他の留意点については、奈良市サッカー協会第 4 種委員会内規に記載しているとおりである。>

予選リーグ

9月6日(土)

16チーム

Aブロック <東市小学校>

		ルステレージャ	伏見	東市	六条	-	勝点	得点	失点	得失	順位
1	1	ルステレージャ	3 - 1	1 - 2	0 - 2	-	3	4	5	-1	3
2	2	伏見	1 - 3	1 - 9	1 - 3	-	0	3	15	-12	4
3	3	東市	2 - 1	9 - 1	1 - 0	-	9	12	2	10	1
4	4	六条	2 - 0	3 - 1	0 - 1	-	6	5	2	3	2

Bブロック <明治小学校>

		アルボル	三笠	明治	富雄	-	勝点	得点	失点	得失	順位
5	1	アルボル	0 - 8	0 - 2	2 - 5	-	0	2	15	-13	4
6	2	三笠	8 - 0	5 - 0	2 - 2	-	7	15	2	13	1
3	3	明治	2 - 0	0 - 5	4 - 0	-	6	6	5	1	2
8	4	富雄	5 - 2	2 - 2	0 - 4	-	4	7	8	-1	3

Cブロック <富雄第三小学校>

		帝塚山	奈良F	富雄第三	ダイヤロ	-	勝点	得点	失点	得失	順位
9	1	帝塚山	1 - 5	3 - 3	16 - 0	-	4	20	8	12	3
10	2	奈良F	5 - 1	0 - 0	11 - 0	-	7	16	1	15	1
3	3	富雄第三	3 - 3	0 - 0	11 - 0	-	5	14	3	11	2
12	4	ダイヤロ	0 - 16	0 - 11	0 - 11	-	0	0	38	-38	4

Dブロック <左京小学校>

		鳥見	あやめ池	朱雀	YMCA	-	勝点	得点	失点	得失	順位
13	1	鳥見	5 - 0	5 - 1	0 - 3	-	6	10	4	6	2
14	2	あやめ池	0 - 5	0 - 3	0 - 7	-	0	0	15	-15	4
3	3	朱雀	1 - 5	3 - 0	0 - 7	-	3	4	12	-8	3
16	4	YMCA	3 - 0	7 - 0	7 - 0	-	9	17	0	17	1

<試合時間：4チームブロック>

9:30	1 - 2	3・4	12:50	2 - 4	1・3
10:20	3 - 4	1・2	< 50分休憩 >		
< 50分休憩 >			14:30	1 - 4	2・3
12:00	1 - 3	2・4	15:20	2 - 3	1・4

<審判について>

- ・ 審判割当どおりの両チームで行う。
- ・ 全ての試合において「審判申合せ事項」を遵守して配置すること！
- ・ 主審・副審等の割り振りは、役員・少年委員が決定する。

<役割分担> 1日目

会場	会場担当	駐車担当		記録担当
<東市小学校>	東市	ルステレージャ	六条	伏見
<明治小学校>	明治	アルボル	富雄	三笠
<富雄第三小学校>	富雄第三	帝塚山	ダイヤロ	奈良F
<左京小学校>	朱雀	鳥見	YMCA	あやめ池

- 1 記録担当は、試合ごとの審判員の資格確認を行なうとともに試合結果を記録し、試合当日の18時までに競技部長へFAX(72-1495)すること。
- 2 駐車担当は、駐車車両の台数チェックを行うとともに、全チームの駐車完了後に入場門を閉鎖し、チェックリストを本部に提出すること。

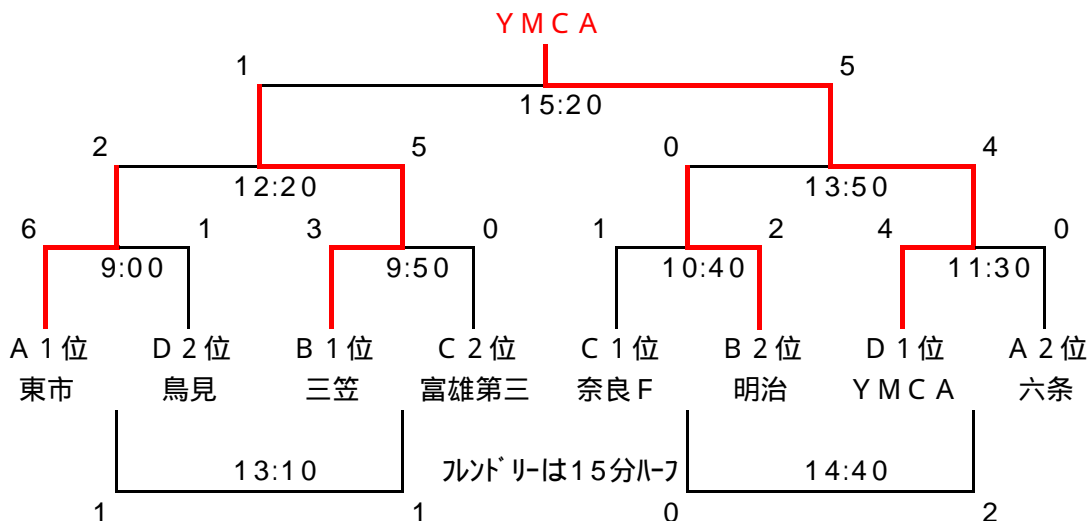
順位別トーナメント

9月7日(日)

決勝トーナメント(20分ハーフ)

<東市小学校>

8子-4



<審判について>

- ・ 1回戦は、 . . . の両チームで行う。
- ・ 準決勝および決勝の審判は、審判部からの派遣審判員と審判割当による審判員が協力して行なう。
- ・ 準決勝1試合目()の審判に の両チームから各一人、準決勝2試合目()の審判に の両チームから各一人をそれぞれ割り当てる。
- ・ 決勝戦()の審判に と の負けチームから各一人をそれぞれ割り当てる。
- ・ フレンドリー1試合目()は の両チームで行い、フレンドリー2試合目()は の両チームで行う。(第4審判は不要)
- ・ 全ての試合において「審判申合せ事項」を遵守して配置すること!
- ・ フレンドリー以外の試合の主審・副審等の割り振りは、役員・少年委員が決定する。

<決勝トーナメントでの留意事項>

- ・ 全チーム閉会式には参加すること。(特に指示がある場合を除く)
- ・ 2日目の会場担当・駐車担当・記録担当は、初日終了後に競技部から指名するので、協力すること。

<役割分担>

会 場	会場担当	駐車担当		記録担当
<東市小学校>	東市	鳥見	富雄第三	明治

- 1 記録担当は、試合ごとの審判員の資格確認を行なうとともに試合結果を記録し、試合当日の18時までに競技部長へFAX(72-1495)すること。
- 2 駐車担当は、駐車車両の台数チェックを行うとともに、全チームの駐車が完了した後に入場門を閉鎖し、チェックリストを本部に提出すること。

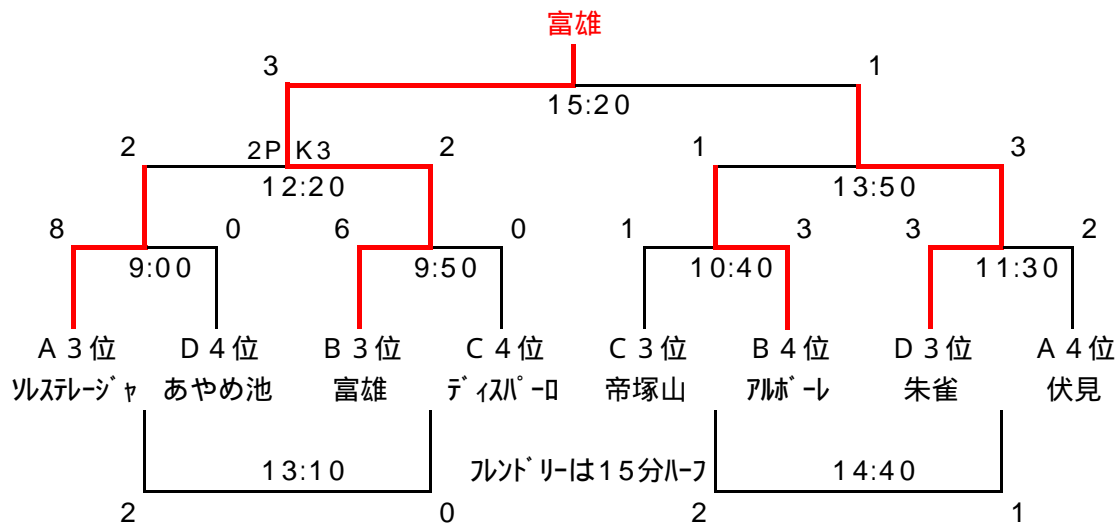
順位別トーナメント

9月7日(日)

フレンドリートーナメント(20分ハーフ)

<明治小学校>

87-4



<審判について>

- ・ 第1試合()は の両チームが行い、第2試合()以降は終わり審とする。
- ・ フレンドリー()の試合については、第4審判は不要とする。
- ・ 全ての試合において「審判申合せ事項」を遵守して配置すること!

<順位別トーナメントでの留意事項>

- ・ 全チーム閉会式には参加すること。(特に指示がある場合を除く)
- ・ 2日目の会場担当・駐車担当・記録担当は、初日終了後に競技部から指名するので、協力すること。

<役割分担>

会場	会場担当	駐車担当		記録担当
<明治小学校>	ディスパード	ルストレージャ	富雄	あやめ池

- 1 記録担当は、試合ごとの審判員の資格確認を行なうとともに試合結果を記録し、試合当日の18時までに競技部長へFAX(72-1495)すること。
- 2 駐車担当は、駐車車両の台数チェックを行うとともに、全チームの駐車が完了した後に入場門を閉鎖し、チェックリストを本部に提出すること。